



平成29年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)



平成29年10月31日

上場会社名 サイオス株式会社 上場取引所 東
 コード番号 3744 URL <https://www.sios.com/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 喜多 伸夫
 問合せ先責任者(役職名) 常務執行役員 (氏名) 小林 徳太郎 (TEL) 03-6401-5111
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年12月期第3四半期の連結業績(平成29年1月1日~平成29年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年12月期第3四半期	9,283	1.1	184	△56.9	194	△46.9	79	△50.7
28年12月期第3四半期	9,181	33.5	426	—	367	—	160	—

(注) 包括利益 29年12月期第3四半期 57百万円(△5.4%) 28年12月期第3四半期 60百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年12月期第3四半期	9.18	9.14
28年12月期第3四半期	18.65	18.62

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
29年12月期第3四半期	5,654	1,713	29.7
28年12月期	5,256	1,647	30.8

(参考) 自己資本 29年12月期第3四半期 1,681百万円 28年12月期 1,619百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
29年12月期	—	0.00	—	—	—
29年12月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年12月期の連結業績予想(平成29年1月1日~平成29年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	12,600	4.3	500	5.4	480	23.1	320	25.7	37.12

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	29年12月期3Q	8,874,400株	28年12月期	8,874,400株
② 期末自己株式数	29年12月期3Q	250,241株	28年12月期	260,041株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	29年12月期3Q	8,620,334株	28年12月期3Q	8,608,538株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P3「(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

＜当第3四半期連結累計期間の概況＞

当社グループは、IT産業における急速な市場環境の変化をリードし、中期経営戦略で掲げた更なる成長の実現に向け、「継続的な研究開発投資」「Fintech(*1)を含む新たな領域での新規事業創出」「コアビジネスの競争力強化」に取り組んでいます。

当第3四半期連結累計期間におきましては、「LifeKeeper(*2)」及びMFP向けソフトウェア(*3)製品等の販売強化に努めるとともに、パブリッククラウドでのシステム障害を自動復旧する「SIOS Coati」の提供を開始する等、製品・サービスの拡充を行いました。

また、当期に創業20周年を迎えたことを契機として、「世界中の人々のために、不可能を可能に。」を当社グループの新たなミッションに定めております。平成29年10月1日に持株会社体制へ移行したことで組織体制の強化を推進していくとともに、今後もテクノロジーと人材への投資を継続していきます。

このような取り組みの結果、各セグメントの業績は、次のとおりとなりました。

(オープンシステム基盤事業)

「LifeKeeper」は、米州で大幅な増収となり、国内及びアジア・オセアニア地域でも堅調な増収となりました。また、営業・マーケティングの強化により、Red Hat Enterprise Linux(*4)をはじめとするRed Hat, Inc. 関連商品は堅調な増収となり、OSS関連商品も順調な増収となりました。これらにより、売上高は5,151百万円（前年同期比8.6%増）となりました。一方でセグメント利益は、商品販売の粗利率が低下したこと、広告宣伝費を積み増したこと等により、134百万円（同8.1%減）となりました。

(アプリケーション事業)

MFP向けソフトウェア製品の販売は、堅調な増収となりました。また、システム開発・構築支援も好調な増収となりました。一方で、地方銀行等を主要顧客とするアプリケーション製品の販売が、上期偏重であった前期に対し、当期は下期主体で見込んでいること、また、当第3四半期に計上を見込んでいた売上の一部が第4四半期にずれ込んだことから、前年同期比では大幅に減少しました。

これらにより、売上高は4,131百万円（前年同期比6.9%減）、セグメント利益は49百万円（同82.2%減）となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は9,283百万円と前年同期比1.1%増となりました。利益面では、アプリケーション事業での大幅減益により、営業利益は184百万円（前年同期比56.9%減）となりました。また、前年同期に計上していた持分法投資損失がなくなったことにより営業外収支が改善し、経常利益は194百万円（同46.9%減）となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期に特別損失として計上した過年度決算訂正関連費用139百万円がなくなったものの、法人税、住民税及び事業税が64百万円増加となったことにより、79百万円（同50.7%減）となりました。当社グループの重視する経営指標であるEBITDA（営業利益+減価償却費+のれん償却額）は315百万円（同43.6%減）となりました。

(*1) Fintech（フィンテック）

Finance（金融）とTechnology（技術）の融合による新たなテクノロジー。

(*2) LifeKeeper

本番稼働のサーバーとは別に同じ環境の予備サーバーを待機させ、万が一の障害の際には自動的に予備サーバーに業務を引き継がせる役割を担うソフトウェア。

(*3) MFP向けソフトウェア

プリンタ、スキャナー、コピー、FAX等複数の機能を搭載した機器をMFP(Multifunction Peripheralの略)という。MFP上で利用できる文書管理ソフトウェア「Quickスキャン」「Speedoc」等の開発・販売・保守。

(*4) Red Hat Enterprise Linux

オープンソースソフトウェア&サービス・プロバイダーRed Hat, Inc. が開発するLinux OS。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、現金及び預金の増加333百万円等により、前連結会計年度末に比べて7.6%増加し、5,654百万円となりました。負債合計は、前受金の増加186百万円等により、9.2%増加の3,941百万円となりました。純資産合計は、親会社株主に帰属する四半期純利益79百万円を計上したこと等により、4.0%増加の1,713百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成29年12月期の業績予想につきましては、営業利益以下の各利益項目の進捗が遅れているものの、アプリケーション事業の売上が前述のとおり第4四半期にずれ込んだことが主要因であるため、平成29年2月2日に公表した業績予想から現時点において変更はございません。

ただし、今後の受注の進捗状況により売上計上が次期にずれ込むリスクがあります。その場合、予想と実績が乖離する可能性があります。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

当第3四半期連結累計期間 (自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)
「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期連結会計期間から適用しております。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,923,658	2,257,543
受取手形及び売掛金	1,346,923	1,462,030
仕掛品	56,008	58,473
前渡金	128,189	141,823
その他	160,818	210,796
貸倒引当金	△200	△200
流動資産合計	3,615,398	4,130,467
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	109,119	98,938
その他(純額)	84,402	79,787
有形固定資産合計	193,521	178,725
無形固定資産		
のれん	753,414	689,385
その他	217,932	195,879
無形固定資産合計	971,347	885,265
投資その他の資産		
投資有価証券	171,942	166,784
退職給付に係る資産	27,674	33,947
差入保証金	229,513	222,795
その他	56,738	46,409
貸倒引当金	△9,966	△9,966
投資その他の資産合計	475,901	459,970
固定資産合計	1,640,770	1,523,961
資産合計	5,256,168	5,654,428

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成28年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	443,227	574,956
短期借入金	30,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	132,283	133,116
リース債務	2,110	4,002
未払法人税等	65,018	106,469
前受金	1,409,377	1,595,604
賞与引当金	24,556	82,949
その他	435,080	402,194
流動負債合計	2,541,654	2,949,292
固定負債		
長期借入金	812,988	712,318
退職給付に係る負債	178,589	202,967
その他	75,342	76,669
固定負債合計	1,066,920	991,954
負債合計	3,608,575	3,941,247
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,520	1,481,520
資本剰余金	466,657	467,807
利益剰余金	△67,044	12,060
自己株式	△110,178	△106,025
株主資本合計	1,770,954	1,855,362
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14,008	9,193
為替換算調整勘定	△165,485	△182,562
その他の包括利益累計額合計	△151,477	△173,369
新株予約権	28,116	31,188
純資産合計	1,647,593	1,713,181
負債純資産合計	5,256,168	5,654,428

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
売上高	9,181,781	9,283,171
売上原価	5,862,409	6,087,092
売上総利益	3,319,371	3,196,078
販売費及び一般管理費	2,892,686	3,012,053
営業利益	426,684	184,025
営業外収益		
受取利息	642	5,011
為替差益	10,221	-
デリバティブ評価益	-	11,546
その他	9,711	5,458
営業外収益合計	20,575	22,016
営業外費用		
支払利息	4,888	3,537
投資事業組合運用損	4,254	2,407
持分法による投資損失	63,254	-
補助金返還に伴う加算金引当金繰入額	5,668	-
為替差損	-	5,130
その他	2,187	50
営業外費用合計	80,252	11,125
経常利益	367,006	194,916
特別利益		
投資有価証券売却益	67	-
新株予約権戻入益	1,289	1,471
特別利益合計	1,356	1,471
特別損失		
ゴルフ会員権評価損	1,550	-
過年度決算訂正関連費用	139,212	-
固定資産除却損	6,598	-
その他	4,107	-
特別損失合計	151,467	-
税金等調整前四半期純利益	216,895	196,388
法人税、住民税及び事業税	60,172	124,279
法人税等調整額	△4,724	△6,995
法人税等合計	55,448	117,283
四半期純利益	161,447	79,104
非支配株主に帰属する四半期純利益	918	-
親会社株主に帰属する四半期純利益	160,529	79,104

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成28年1月1日 至平成28年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成29年1月1日 至平成29年9月30日)
四半期純利益	161,447	79,104
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△8,238	△4,815
為替換算調整勘定	△92,704	△17,076
その他の包括利益合計	△100,942	△21,891
四半期包括利益	60,505	57,212
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	59,586	57,212
非支配株主に係る四半期包括利益	918	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,746,027	4,435,753	9,181,781	—	9,181,781
セグメント間の内部売上高 又は振替高	327	—	327	△327	—
計	4,746,354	4,435,753	9,182,108	△327	9,181,781
セグメント利益	145,971	280,713	426,684	—	426,684

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者には有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

前第3四半期連結累計期間(自 平成28年1月1日 至 平成28年9月30日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
8,629,504	376,733	95,125	80,417	9,181,781

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額	四半期連結損益 計算書計上額 (注)
	オープンシステ ム基盤事業	アプリケー ション事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	5,151,817	4,131,354	9,283,171	—	9,283,171
セグメント間の内部売上高 又は振替高	327	—	327	△327	—
計	5,152,144	4,131,354	9,283,498	△327	9,283,171
セグメント利益	134,129	49,896	184,025	—	184,025

(注) セグメント利益の合計額は、四半期連結損益計算書の営業利益と一致しております。

(参考情報)

地域に関する情報

当社では、「四半期財務諸表に関する会計基準」で要求される開示に加え、財務諸表利用者には有用な情報を提供するため、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」等に基づく地域に関する情報(売上高)を開示しております。

売上高

当第3四半期連結累計期間(自 平成29年1月1日 至 平成29年9月30日)

(単位：千円)

日本	米州	欧州	その他の地域	計
8,745,890	357,770	87,568	91,942	9,283,171

(注) 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。